

化学消防ポンプ自動車Ⅰ型仕様書

苫小牧市消防本部

1. 総則

この仕様書は、苫小牧市消防本部（以下「消防本部」という。）が令和8年度に購入する化学消防ポンプ自動車Ⅰ型（以下「車両」という。）の仕様について定める。なお、疑義が生じた場合は消防本部と協議をし、十分熟知のうえで契約するものとする。また、契約後に生じた疑義は、すべて消防本部の解釈に従うものとする。

2. 規格

車両は本仕様書に基づくほか、関係法令（基準、要綱含む）等に適合し、緊急自動車として承認を得られるものであること。また、車両、車両の装備及び付属品はすべて納入時点での最新製品とし、関係法令に適合するものとする。

3. 提出書類

(1) 受注者は、車両製作前に次の書類を提出し、消防本部の承認を得ること。

(ア) 製作工程表	2部
(イ) 艤装4面図	2部
(ウ) 電気配線図	2部
(エ) 装備品取付図	2部
(オ) 取付品、装備品一覧	2部
(カ) 配管図	2部
(キ) 車両デザイン図	2部
(ク) その他消防本部が必要とするもの	

(2) 受注者は車両納入に際し、次の製本された書類または電子媒体に記録したものを提出すること。

(ア) 自動車検査証及びその写し (所有者名は「苫小牧市」、使用者名は「苫小牧市消防本部」とする。)	1部
(イ) 自動車損害賠償責任保険証及びその写し (契約会社の指定なし。契約者は「苫小牧市消防本部」とする。)	1部
(ウ) 改造自動車届出書（写し）	1部
(エ) 車両完成図（4面図）	1部
(オ) 納品書	1部
(カ) 取扱説明書（車両及び資機材）	2部
(キ) 緊急自動車届出確認書交付申請済証	1部
(ク) 登録完了後の車両写真（5面、車内）	1部
(ケ) 積載品の詳細カラー写真（説明付き）	1部
(コ) 外注先一覧表	1部
(サ) その他消防本部が必要とするもの	

4. 検査、納入及び保証

- (1) 検査は本仕様書及び承認書類に基づき消防本部が行う中間検査（艤装終了時）、完成検査または機能検査及び納入時検収とする。ただし完成検査または機能検査は納入時とすることができる。検査において不適合と認められた箇所については、ただちに無償にて交換または修正を行い、再検査を受けるものとする。
- (2) 納入については、消防本部が指定する場所と日時とし、車両及び付属品等全般について消防本部係員の検査を受けるものとする。また、必要に応じて専門技術員を派遣し、車両及び資機材等の点検整備、取り扱いについての技術指導を行うこと。
- (3) 保証期間は、納入後 24 カ月とし保証期間後であっても設計不良、艤装不良及び材質不良等に起因する故障等が発生した場合には、納入者の負担において取替えまたは修理を行うものとする。
- (4) 車両及び資機材には、燃料等を満タンにしたうえで納入すること
- (5) 納入にあつては泡出しテストを行うので、消防本部係員と協議のうえ必要な消火原液を用意するものとする。（消火薬液の泡混合状態が判別できるものであれば可能）

5. 補則

- (1) 本仕様書に基づく検査等に要する経費は、すべて受注者の負担とする。ただし、下記については消防本部の負担とする。
 - (ア) 自動車損害賠償責任保険料
 - (イ) 自動車重量税
 - (ウ) 任意保険証
 - (エ) リサイクル料金
- (2) 本仕様書に記載がなく、標準仕様であるものについては、遺漏なく取り付けること。
- (3) 本仕様書に明示なき事項であっても、装置の機能上当然具備すべきものについては、受注者においてこれを充足すること。
- (4) 本仕様書の中で製品名記載のものは、これらと同等品以上とする。
- (5) 資機材等の取付位置及び付属品等は、中間検査時に打ち合わせること。
- (6) 資機材の積載は適切な重量配分を行うこと。
- (7) 車両の登録については、シャシ耐荷重を考慮し、最大積載量及び車両重量並びに消防本部が指定する資機材重量を加えたものを基礎とし、車両総重量を登録すること。
- (8) ナンバープレートは、「苫小牧図柄入りナンバープレート（カラー）」とすること。
- (9) 本仕様書のないようについて疑義が生じた場合は、双方において協議のうえで解決を図ること。

6. 塗装及び記入文字

- (1) 車体の塗装は、十分に錆止めを行いサーフェーサー等の下塗りをを行い、朱色塗装を施すこと。
- (2) 車両下廻りは、塩害等に効果のあるものを塗布すること。
- (3) キャビン両ドアに黒文字丸ゴシック体にて『苫小牧市消防本部』、車体ルーフに白文字丸ゴシック体にて対空文字『苫化』と記入すること。
- (4) 標識灯には黒色丸ゴシック体にて『新富1』と記入すること。
- (5) その他消防本部が指定する文字やロゴ、ライン等を記入すること。

7. 車両

- | | |
|--------------|--|
| (1) 年式、購入台数 | 令和8年、1台 |
| (2) シヤシ仕様 | 寒冷地仕様 |
| (3) 型式・形式 | ダブルキャブオーバー型 |
| (4) 使用燃料 | 軽油 |
| (5) 乗車定員 | 5名以上 |
| (6) オルタネーター | 90AH以上 |
| (7) ブレーキ装置 | ABS装置、衝突被害軽減ブレーキ |
| (8) ライト | LED |
| (9) タイヤ | ラジアルタイヤ |
| (10) 付属装置 | 電動格納ミラー、エアコン |
| (11) 寸法 | 車長 8,000mm以下
車幅 2,500mm以下
車高 3,800mm以下 |
| (12) サスペンション | エアサスペンションまたはリーフサスペンション |
| (13) 変速装置 | オートマチックトランスミッション |
| (14) キャブチルト | 電動油圧式 |
| (15) 燃料タンク | 100ℓ以上 |
| (16) 車両取付品 | 別表1のとおり |

8. 消防専用無線電話装置等

- (1) 消防専用無線電話装置を他車両から移設すること。
- (2) 車両運用端末装置を他車両から移設すること。
- (3) 空中線を取り付け、配線及びボンディングアース等を施すこと。
- (4) 送受話器はキャブ内に1個、車体左右に各1個取り付けること。
- (5) 車外無線送受話器の収納ボックスを左右各1個取り付けること。
- (6) キャビン内外にスピーカーを、分岐による音量低下がないよう必要数設置すること。
- (7) 外部スピーカーの切替えスイッチを、キャビン内及び車外無線送受話器収納ボックス内に取り付けること。
- (8) 電源はシャシメインスイッチまたはACC連動とすること。

- (9) アナログ波、デジタル波での送受信ができること。
- (10) 消防専用無線電話装置等の設置に使用する付属品等の消耗品は新品とすること。
- (11) 設置場所等の細部については別途協議とすること。

9. 艀装（架装）

- (1) フロアステップ等必要な部分は縞鋼板とすること。
- (2) キャブ内天井は成型天井とし、収納用ネット等を必要数設置し、資機材等を収納できる構造とすること。
- (3) 乗降時及び走行時における安全の確保のため、握り棒及び手摺り等を必要数設置すること。
- (4) エアータンクは可能な限り、キャブ下部に設置すること。
- (5) キャブドアにはステップランプを取り付けること。
- (6) バックブザー及び左折のブザーは音声式とすること。
- (7) 車両のキーは予備を含めて3本以上とすること。
- (8) 後部キャビン乗降用のワイドステップを必要数設置すること。
- (9) 水槽上部は、縞鋼板または滑り止め加工を施した作業スペースを確保すること。
- (10) キャブ内、タンク横（左右）及び車両上部のそれぞれ必要な場所に資機材収納ボックスを取り付けること。また、資機材の収納に便利な構造とすること。
- (11) ポンプ等を収納するシャッター式のボックスを取り付け、点検できる構造とすること。
- (12) 100V電源を供給できるコンセントを必要数設けること。
- (13) 各ボックスは水洗い清掃ができ、残水等が残らない構造とすること。また、夜間作業に対応できる構造とすること。
- (14) 連成計、圧力計を集中操作装置付近（左右）に設置すること。
- (15) バッテリーはアルミカバー付引出装置を設け、バッテリー交換及び点検が容易にできる構造とすること。
- (16) 放水口、中継口、吸水口及び補給口にボールコックを設け、操作レバーをそれぞれ識別しやすい色で塗布すること。
- (17) 車載する吸管にあつては、容易に取出し可能な場所に収納スペースを設けること。
- (18) 水槽後部及び車両上部に収納箱を取り付けること。
- (19) 水槽及び薬液槽の構造は以下のとおりとすること。
 - (ア) 水槽容量：3,000ℓ以上、薬液槽容量：300ℓ以上とすること。
 - (イ) 水槽及び薬液槽の位置は重量配分を考慮した配置設計とすること。
 - (ウ) 水槽及び薬液槽並びに配管は、水圧等に対しての耐久性を有した構造及び材質とし、緩衝装置を施すこと。
 - (エ) 水槽及び薬液槽の材質は鋼材またはP P材を使用し、有効な位置に防波板を設けること。
 - (オ) 水槽及び薬液槽は清掃に便利な構造とし、タンク上部に蓋を必要数設けること。
 - (カ) 水量計及び薬液量計（アナログ及びデジタル）を必要数取り付けすること。なお、ドレン

コックは緩衝材等により容易に開放しない構造とすること。

- (キ) 水槽からのオーバーフロー配管を必要数取り付けすること。
 - (ク) 水槽からポンプへの吸水、ポンプから水槽への送水がそれぞれ別配管により可能であること。
 - (ケ) 水槽及び薬液槽並びに配管には、それぞれ有効な位置にドレンバルブを取り付けること。
 - (コ) 自衛噴霧装置を必要数取り付けすること。
 - (サ) 水槽への補給配管を必要数取り付けすること。
 - (シ) 水槽及び薬液槽内面は、必要に応じ防食加工を施すこと。
 - (ス) 薬液槽には、泡消火薬液注入口、通気管、泡消火薬液の取り出し口及び液量計を設け、底部に廃液口を設けること。
 - (セ) 消火薬液を外部吸液できる装置を設けること。
- (20) 泡消火薬液混合装置は以下のとおりとすること。
- (ア) 混合方式はポンププロポーショナー方式と消火薬剤少量混合用を兼用できるものとする
- こと。
- (イ) 洗浄が容易にできる構造とすること。
 - (ウ) 泡消火薬液混合比例装置の性能は、最大混合能力が 1,200ℓ/分以上であり、かつ、適正混合流量範囲は最大混合能力から 500ℓ/分までの範囲を包含するものであること。
 - (エ) 消火薬剤少量混合配管は、消火薬剤吸入量を調整するバルブ（消火剤少量混合バルブ）を
- 経由し、ポンププロポーショナーの消火薬剤吸入部に配管すること。また、配管の内径は 25 mm 以上とし、吸液口を車両側面のポンプ装置創部付近に設け、付属の薬液チューブがワンタッチで結合できる構造とすること。
- (オ) 消火薬剤吸入配管に、薬液槽以外の泡消火薬剤を吸入するための外部吸液配管を接続すること。また、外部吸液口は口径 38 mm 以上とし、先端またはその付近に開閉用バルブを取り付け、吸液チューブ（外部吸液用）が接続できる構造とすること。
- (21) 真空ポンプ関係は以下のとおりとすること。
- (ア) 真空作成は、迅速かつ高落差からも確実に揚水可能であり、高性能無給油ロータリー式真空ポンプを 1 基装備し、総排気量は 960cc 以上とすること。
 - (イ) 動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令に合格していること。
 - (ウ) 真空ポンプの動力伝達装置は、電磁クラッチ及び V ベルトにより動力を伝達する構造とし、操作は左右操作部に設けたボタン式スイッチとすること。
- (22) 水ポンプ関係は以下のとおりとすること。
- (ア) ポンプは、A 2 級以上の性能を有すること。
 - (イ) ポンプはアルミ製ボディーとし、主ポンプグランド部はメカニカルシールで、ポンプグリス及びグランドパッキンを使用しない構造とすること。
 - (ウ) メカニカルシール内は、水ポンプの空運転に対応するクエンチンオイル冷却機能を設けること。

- (エ) 不凍液注入装置を設けること。
- (23) スイッチ関係は以下のとおりとすること。
 - (ア) スイッチ関係等は可能な限り保護網及び防滴キャップを取り付け用途がわかるよう銘板をそれぞれ設けること。
 - (イ) 使用頻度により防滴用ゴムキャップの色を変え、視認性の向上を図ること。
 - (ウ) 各スイッチは必要に応じて3回路式とし、車両左右どちら側においても操作が可能であること。
- (24) 付属品については別表2のとおりとする。なお、可能な限り車両に取り付けること。

別表 1

車両取付品

番号	品名	規格	数量	単位
1	ポンプ圧力計		2	個
2	ポンプ連成計		2	個
3	流量計		4	個
4	積算流量計		1	個
5	電子サイレン	大阪サイレン TSK-D152Y	1	式
6	電動サイレン		2	式
7	赤色警光灯	大阪サイレン NF-LL-VK2M-LC2	1	式
8	赤色点滅灯（前後）	前後各 2 個（前面：LFA-100、後面：LFA-200）	1	式
9	警光・照明灯（側面）	側面各 3 個（LFA-200）	1	式
10	標識灯	キャビンルーフ左右	2	式
11	作業灯	24V-180W（フラッシュボーイ：ポール付き）	2	式
12	路肩灯	左右各 1 個（LED）	1	式
13	ボックス灯	LED	1	式
14	キャビン室内灯	LED	1	式
15	マップランプ	LED	1	式
16	デイトイムランプ	LED	1	式
17	インバーター	700W以上	1	式
18	100Vコンセント	消防本部が指定する場所に必要数設置	1	式
19	消防章		1	式
20	空気呼吸器積載装置	可能な限り埋め込み式	4	式
21	積載はしご動力消防装置		1	式
22	電子防錆装置		1	式
23	ドライブレコーダー	予備SDカード含む	1	式
24	カーナビゲーション	可能であればチューナー無し	1	式
25	バックアイカメラ	標準	1	式
26	デジタルインナーミラー	標準	1	式
27	訓練旗立て	ポール及び旗付き	1	式
28	ホースカー及び収納装置		2	式
29	車両上部昇降用はしご	キャブ左右及び車両後部（ステンレス製）	1	式
30				
31				
32				
33				
34				

別表 2

付属品

番号	品名	規格	数量	単位
1	媒介金具	65mm町野メス×65mmネジメス (中継口用、補給口用)	4	個
2	吸管付属品	吸口ストレーナ、吸管ストレーナ、ちりよけ籠、枕木ロープ (10mm×12m)、吸管スパナ	2	式
3	放口媒介金具	65mmネジメス×町野オス (マルチ)	4	個
4	水管漏水止め		4	個
5	牽引ワイヤー	大型車用	1	本
6	消火栓媒介金具	75mmネジメス×65mm町野メス	2	個
7	カラビナ	中 5 個・小10個	1	式
8	吸着マット		2	箱
9	補給用ホース	エキスパン金具 65mm×10m (耐圧1.3Mpa) 蓄光リング付き 町野オス×町野メス ホース色別途指定	2	本
10	ジェットシューター		3	個
11	車輪止め	ゴム製・大型用	2	個
12	手とび	トップマン	3	丁
13	携帯用防爆ライト	サバイバーLED (充電式) 同等品以上	5	個
14	セーフティーコーン	伸縮式 (ジャバラ) 大 収納袋付き	4	個
15	タイヤチェーン	SCCジャパン スーパーラッチチェーンSR (シングル)	1	式
16	スタッドレスタイヤ	ブリヂストン製 ホイール付 (スペア含む。)	1	式
17	ホースブリッジ	ゴム製	1	組
18	分岐管	町野式65mm (マルチタイプ)	1	個
19	三角停止表示板	LED式	1	式
20	ガソリン携行缶	10L×2 5L×1	1	式
21	可搬式ウィンチ	チルホール (ワイヤー付属) ベルトスリング (5m以上)	1	式
22	救命浮輪	直径50cm以上 収納袋付 50mフローティングロープ	1	式
23	救命胴衣	固定式 (背抜き型)	5	個
24	可燃性ガス測定器	新コスモス電機 XA-4400 (イソブタン仕様・充電器付き) ポンプユニット (PA-4000 II) 札幌式ポンプユニット延長棒 PR4 (特殊延長棒) PA-4000 II、8mガス導入管、乾電池ユニットパック BP-4000 II、専用アルミケース (XA-4400用)	1	式
25	誘導棒	充電式 LED 充電器付き	2	本
26	脚立	アルミ製 1.5m級	1	個
27	ガンタイプノズル	TS-0501 NM-V-T型 低反動型 50mm 0.5MPa	3	個
28	発砲筒先	深田工業 AFN-500VE	1	個
29	ロープ	12mm×200m	1	巻
30	アドブルー		10	個
31	3連はしご	チタン製 同時伸縮ロープ裏引き式 搬送用キャスター付き	1	式
32	2連はしご	アルミ製	1	式
33	カギ付きはしご	チタン製 (3.1m級)	1	式
34	消火器	自動車用 ABC粉末 6Kg入	1	本

35	とび口		3	丁
36	スコップ	剣先×2、角×2	1	式
37	金てこ		1	丁
38	エンジンカッター	マキタ バッテリー式カッター (355mm 40Vカッター CE001GZ) パワーソースキットXGT6 (バッテリー2個・充電器・ケース) 予備バッテリーBL4050F×2、レーザーブレード355mm×2 難燃シート×2	1	式
39	チェーンソー	マキタ バッテリー式チェーンソー (40VチェーンソーMUC019GZ) パワーソースキットXGT6 (バッテリー2個・充電器・ケース) 予備バッテリーBL4050F×2、チェーンソー替刃A-73639×2	1	式
40	吸管	75mm×10m以上 エルボ付き	2	本
41	照明器具	三脚 コードリール 発電機 (Eu9i) 投光器 燃料携行缶付き	1	式
42	斧		1	丁
43	ストライカー		1	式
44	両口ハンマー		1	丁
45	鉄線カッター	ボルトクリッパー	1	個
46	水利調査用具	消火栓工具(ベルトレンチBW-5×2、スワン型消火栓排水弁×1 スワン型排水弁はずし器×1、6角レンチ(ラチェット)一式(大・小) 消火栓水抜きポンプ(日立)ハンディビルジポンプ(CB-P80X)×1	1	式
47	拡声器	ER-1106S	1	個
48	消火薬液	フッ化たんばく(深田工業 エコアルコフォーム) 300L (20L ×15缶) 当市が指定する記入文字等を明示	1	式
49	救助資機材	スプレッダー(チェーンセット含む)、カッター(交換用インサートなし ブレード含む)、ラムシリンダー、シルサポート、バッテリー(必要 数)、AC充電器(必要数)、ACパワーサプライ	1	式
50	フロアマット		1	式
51	シートカバー	厚手ビニール	1	式
52	スノーブレード		1	式
53	補修塗料		1	式
54	予備電球		1	式
55	スノーゴムマット		1	式